



2020年9月5日(土)

福島の300名山・一切経山 (1948.8m)

(1948年生まれ・Requestハイク)

(Report by ABE)

コロナウィルス騒動が収まらない中、台風9号、10号と相次ぐ襲来の狭間を縫って、東北・福島の日本300名山の一つ、『一切経山』（いっさいきょうさん）に9月5日（土）にハイキングしてきました。

天気予報が「登山指数B」（午前中曇り、午後雨）の予想でしたが決行し、熊本さん、岡部さん、中島さん、田上さん、池戸さん、安部。そして元々この山は1948年生まれの標高を狙ったので、高橋文さん、吉松さんの二人が該当。計8人で登頂を祝いました！

山の北側には『魔女の瞳』というスカイブルー色の五色沼があり、丁度12時に先行した熊本さん、岡部さん、田上さん、高橋文さん、は幸せにも眺望が一瞬得られ、2分遅れた中島さん、池戸さん、安部はガスの中でした！！

福島駅に8人が8:44に集合、今回は駅レンタカー（トヨタ・ノア8人乗り）を借り、運転上手な吉松さん、ナビを池戸さんにお願いし、ガスで5m先も見えない中、狭い吾妻スカイラインを往復しました。

帰りは高湯温泉・花月ハイランドホテルで乳白色の源泉を浴び、駅に戻って東口の大衆酒場で打ち上げ会！帰りのやまびこ号では自由席に陣取り、静かに続きの宴会をして帰京しました。

幸い、魔女の瞳を観れた人も居て、8人が火山地帯の一切経山を登り、帰りは雨にも遭い、鎌沼はバスしてコロナ下のハイキングを楽しみました。



絶対観たかった『魔女の瞳』！

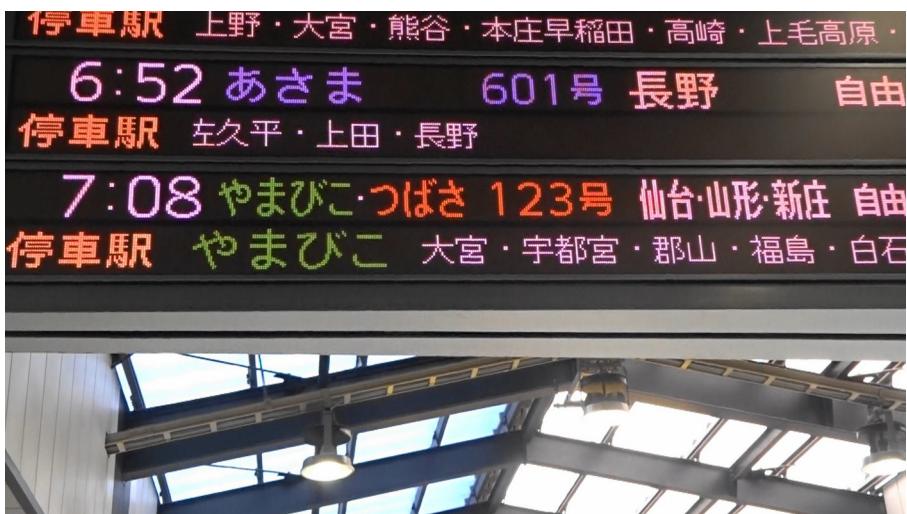
五色沼のスカイブルー！

（熊本さん、岡部さん、高橋文さん、田上さん、ラッキー！）

今回の登山予定コース。浄土平ビジターセンター往復となった。

（鎌沼散策は雨のため、パス！）





やまびこ 123 号、4 号車自由席に
熊本さん、吉松さ。、指定席に中
島さん、田上さん、高橋文さん、
池戸さん。

大宮から岡部さん（自）、安部が
乗り込む。



東京は抜けるような青空、東京駅
に集まる熊本さん、中島さん、池
戸さん、吉松さん。



高橋文さんは余裕。

電車はガラガラ。

福島駅に 8 : 44 定刻に到着。



福島駅西口出口に向かう。



駅レンタカー借り出し手続き中。待機！



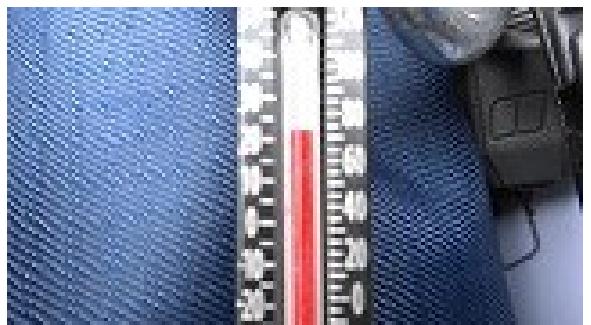
熊本さんの温度計は気温 27 度、福島も暑い！！



さあ、安全運転で！ スカイラインに入ると霧が出て、視界不良！



噴煙か？ガスが吹き出し、硫黄の臭い！



浄土平到着。気温 23 度 C。



ビジターセンター前の集合写真。雨を心配して雨具のズボンだけをはき、10：20 AM 出発！



池戸さん、登山口はこっちだよ！



ヤマハハコ



アキノキリンソウ



火山灰の湿原に沢山の蝦夷オヤマリンドウ。 ウメバチソウ。



ススキも出て、秋ですね！！



ポーズを取る中島さん！



酢ガ平へ！



噴煙上げる吾妻の火口、青空が出てきました！



登りが急になり、久々の登山に喘ぐ！

荒々しい火口付近2年前は登山禁止のルートでした！



五葉松の松ぼっくり！アカモノ、などなど。



酢ガ平の避難小屋 11時13分到着。 15分の休憩。
岡部さんから超美味しい『シャインマスカット』を
頂く！！
オヨネーズのコンビ！



熊さんが最近多く出没している。逢えるかな？でも熊本さん、安部は熊除け鈴装着。
田上さんは折角今回購入したものを見失したくなかった！？



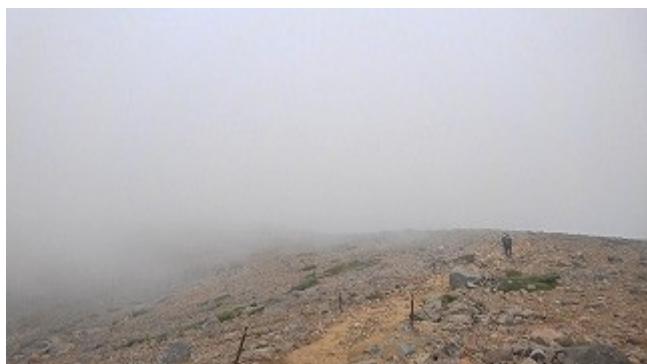
吉松ポーズ！



鎌沼をバックに中島ポーズ！



結構な登りでした！（後続の4人のその後は？）



ガスの中を進み、山頂の近くで余裕の記念撮影。



これが『空気大感謝塔』！何なのか？



標高 1948.8m、生まれた年の標高の山に登れて
ご満悦の吉松さん、高橋文さん！



この2分後には『ホワイトアウト！！』



『魔女の瞳』に魅せられた人とガスしか見えなかつた人
と悲喜こもごもの山頂。

ランチを始めると雨が降り出し、急いで食べる。

岡部さんのお手製『ナス漬け』、美味しかったです！



昼食を慌しく食べて 12：30 山頂で記念撮影し、雨の中を下降開始！



熊本さんは避難小屋では休憩せず

先を急ぐ、酢ガ平分岐辺りで笠を差しながら休憩。



当初案では酢ガ平分岐から鎌沼に向かい、火山地帯の湿原の花々を観る散策予定でしたが雨が降りやまず、淨土平ビズターセンターに帰着！午後 2：07。

吉松さんが入口にレンタカーを横付け！

女性の着替えや帰りの温泉へ寄るなど時間も制約を受けず、大助かりでした！



帰りもガスが沸く曲がりくねった下り坂を慎重に運転していただいた。

途中、路肩から道を踏み外してパトロール隊に牽引中の場所に遭遇！特にカーブで対向車が突然現われるのには皆さん、肝を冷やしたはず！！



30分程で高湯温泉・花月ハイランドホテルに到着。

乳白色の気持ちの良い源泉かけ流しでした。当初、シャンプー、石鹼禁止の『あったか湯』を考えていたが洗髪の出来るホテルに変更！（¥800）



入浴中は土砂降りであったが車をエントランスに横付け。さっぱり顔の吉松さん！
15:52、『さあ、行きますよ！』

PM4:20、無事福島駅に帰着。吉松さん、安全運転ご苦労様でした！

レンタカーを返却後、西口の駅ナカ飲み屋を探したが適當な店が見つからず、東口にある商店街まで歩く！



大衆酒場を通りの向こうに見つけ、車道を横切る！
(止まってくれたバスの運転手さん、ありがとう。)
4時半過ぎでしたが開店していた『魚太』。

生のジョッキを飲み干して、



地元福島のお酒『大七生醸造』を呑む。満足気の皆さん！
旨かった！

あれ？ 中島さんが写ってない！

(本当はお酒が旨く今夜は福島のホテルに
泊まりたかったようだ！)



「岡部さんの『茄子漬』も美味しかった。



このお店の漬物、和辛子で食べ、美味。

約1時間、ビールと日本酒、板わさ、枝豆、厚焼き玉子、
刺身などを飲食し、17:30 駅に向かう！

福島駅発 17:50 やまびこ 152号自由席に
8人座れた！



車内で再び打ち上げ会！

ガスの中を登り始め、途中晴れてきて、山頂では
『魔女の瞳』に逢え（一部の人）雨の中下山。
コロナ下のハイキング、色々ありで楽しかった！！





大宮駅で岡部さん・安部が下車！熊本さん・吉松さん・高橋文さん・池戸さん・中島さんが終点東京駅に無事、帰着。

~~~~~

☆今回、台風9号と10号の来襲で天気が危ぶまれたが決行することが出来ました。

未曾有のコロナ問題で中々山に行けない中、参加者は8名。

当初、ジャンボタクシーの利用を考えていたが費用が高く、駅レンタカーを吉松さん運転で利用でき、費用も半分以下になりました。5m先がガスで見えない狭い道路の往復、標高差1000mもある中の運転、吉松さんに再度感謝です！お疲れ様でした！！！！！。

今回の『一切経山』（1948.8m）は初夏の高山植物や晴れれば素敵な『魔女の瞳』にも再会したいので齡を重ねても初心者向けで又企画したいものです。

皆さん、お疲れ様でした！！！。

以上

